

# ケータイ・ネットの安心安全な利用のために



## 知る

親子で考える

児童生徒にとっての携帯電話は、もはや電話ではなく、メールやインターネットの端末としての「ケータイ」になっているのが実情です。そこで何が行われ、どんな危険があるのかについて「知る」ことが最も大切なことです。

## ネットやケータイのキケンってなんですか？

### 児童生徒が携帯で利用するサイトの例

- ブログ** 日記のように簡単に写真や文を公開できる簡易ホームページ。日本では携帯から作成できるものが多い。
- プロフィール** 質問に答えていく形で簡単に自己紹介（プロフィール）のページが作成できる。写真の公開も非常に簡単で女子の利用が多い。
- 掲示板** 自由に書き込みや閲覧ができる。学校裏サイトなど大規模なものや、会員制のものなど様々な形がある。
- サブアド** サブアドレスサービス。本来のメールアドレスの他に複数のアドレスをもつことができる。履歴が残らないものもある。
- 携帯無料ゲーム** メールアドレスやゲームマネーの交換など、他者と結びつきながら遊ぶものが主流になってきている。



- 住所・名前・学校名・学年といった個人情報を安易に書き込んでしまうことがあります。
- 匿名性を悪用して、他人を傷つける言葉を書き込んだり、違法なものや情報を買ったり売ったりすることがあります。
- 保護者の知らない、見ず知らずの誰かと直接連絡しあうこと（ダイレクトコンタクト）があります。

## お子様が加害者になることもあります！

- ネット上には、爆発物の作り方や自殺の仕方など、有害な情報や違法な情報が多く見られます。そういった情報に惑わされ、実際に行動に移してしまい厳しい処罰を受けることがあります。
- いたずらのつもりで書き込んだとしても、殺人・誘拐など人命に関わる被害が考えられる場合は、発信元を特定され厳しい処罰を受けることがあります。
- 携帯ゲーム機にも無線LAN機能が内蔵されるようになりました。保護者の責任による承認（ペアレンタルコントロール）で使用ができます。これを使って他人の家の無線LANに接続し厳しい処罰を受けることがあります。

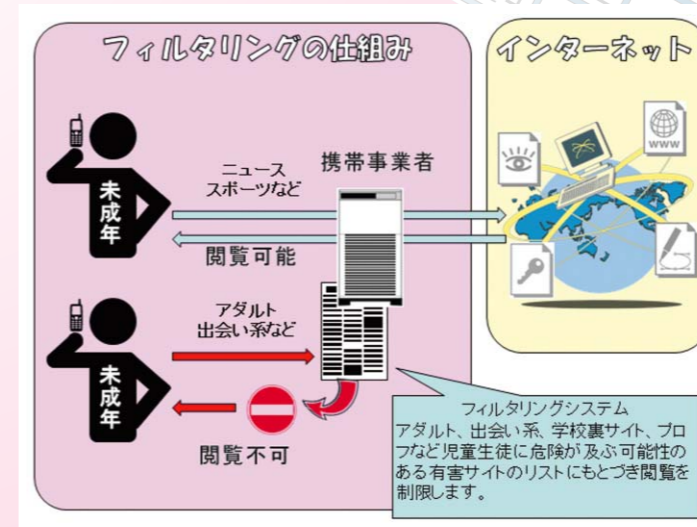
## どんなことに気をつけていけばいいのですか？



- 自分を守るために**
  - ・個人情報を簡単に書き込んだりしない！
  - ・見ず知らずの人とつながり（ダイレクトコンタクト）を作らない！
  - ・あやしいサイトやメールのさそいにのらない！
- 他の人を守るために**
  - ・他の人の個人情報を簡単に書き込んだりしない！
  - ・相手を傷つけたり悩ませたりする書き込みやメールをしない！
- 保護者としてお子様を守るために**
  - ・見ず知らずの人との直接的なつながり（ダイレクトコンタクト）がないか常に確認する！
  - ・フィルタリングサービスやアクセス・通話制限を積極的に利用する。（解除しない！）

## 有害情報から子供を守るフィルタリングサービスってなんですか？

- 児童生徒に有害と思われる特定ジャンルのサイトの閲覧を制限するものです。
- 一律の閲覧制限のほか、利用者自身が制限を細かく設定できる機能が拡充されます。
- 2009年1月下旬からはほぼ全ての携帯電話会社が実施しています。
- 解除するには保護者の申請が必要となります。安易に解除しないようにしましょう。



## 備える

子どもたちに安全で安心して利用できる環境を与えるための管理を『ペアレンタルコントロール』といいます。保護者としてフィルタリングなどを有効に活用し、子どもたちを守る「備え」を万全にしていきましょう。